

平成29年度地方部会活動報告

【平成29年度 北海道地方部会報告】

(代表世話人校) 北海道大学

(代表世話人) 藤女子大学 保健センター長 藤井 義博

(事務連絡責任者) 北海道大学 学務部学生支援課長 今野 康二

《第1回役員会、総会》

平成29年6月30日(役員会11校12人、総会33校35人)

- (1) 公益社団法人全国大学保健管理協会北海道地方部会役員の選出について承認した。
- (2) 公益社団法人全国大学保健管理協会役員の推薦について承認した。
- (3) 前年度事業報告、収支決算報告及び会計監査報告があり承認した。
- (4) 平成28年度事業計画・予算案について報告があり承認した。
- (5) 平成29年度地方部会研究集会の概要について報告があり承認した。

《第2回役員会》

平成29年9月6日(10校12人)

- (1) 公益社団法人全国大学保健管理協会北海道地方部会役員の推薦について承認した。
- (2) 公益社団法人全国大学保健管理協会役員の推薦について承認した。
- (3) 平成31年度北海道地方部会研究集会当番校について承認した

《地方部会研究集会》当番大学：北見工業大学

日時：平成29年9月6日～7日(参加者37校90名)

会場：ホテル黒部

9月6日

講演Ⅰ「カーリングのトレーニング～世界を目指す北見工業大学カーリング部の取り組み」

講師 北見工業大学准教授 柳 等

講演Ⅱ

第一部 演題 「大学保健センター・保健室における薬の話」

講師 北海道大学保健センター薬剤師 小西 剛

第二部 演題 「薬の効き目と胃内pHの関係」

講師 北海道薬科大学教授 郡 修徳

講演Ⅲ「精神科を受診される若い方について」

講師 医療法人社団拓美会玉越病院院長 玉越 拓摩

分科会 対象：保健師・看護師・養護教諭

事例検討会 対象：医師・臨床心理士など保看会会員以外
「発達障がいのある学生の支援について」

北見工業大学障がい学生支援室専任教員
学生相談室カウンセラー

白川 純子

9月7日

研究発表

司会 名寄福祉大学保健福祉センター長

大見 広規

- 講演Ⅳ「胎児期・小児期・思春期から成人期の健康・疾患を考える」
講 師 日本赤十字北海道看護大学教授 伊 藤 善 也
- 講演Ⅴ「ストレスチェックの実施状況と今後の課題」
講 師 北海道教育大学保健管理センター長 羽 賀 将 衛

《その他》 平成30年2月 北海道地方部会研究集会報告書を発行予定。

【平成29年度 東北地方部会報告】

- (代表世話人校) 山形大学
(代表世話人) 山形大学 保健管理センター所長 富樫 整
(事務連絡責任者) 山形大学 小白川キャンパス事務部学生課係長 小野 明子

《幹事会》平成29年6月13日 本年度総会への提案議題について協議し、承認した。

《総 会》平成29年7月13日

前年度事業報告、会員の異動、協会加入推奨を行ったことについての報告があった。
また、前年度会計報告、本年度事業計画、本年度収支予算を承認可決し、全国大学保健管理協会役員を選出及び名誉会員の推薦について承認した。

《地方部会研究集会》平成29年7月13日～14日 (参加者：37校80名) 当番大学：弘前大学

- ・特別講演Ⅰ 「若者の発達障害の広がり」と長期予後」
秋田大学名誉教授 苗村 育郎
- ・特別講演Ⅱ 「青森県で今行われている短命県返上活動について」
弘前大学大学院医学研究科社会医学講座特任教授 中路 重之
- ・教育講演Ⅰ 「若者達の食生活があぶない！－いくつかの調査から－」
弘前大学学長特別補佐 男女共同参画推進室長 教育学部教授
日景 弥生
- ・教育講演Ⅱ 「大学生活における心理社会的問題と身体愁訴へのアプローチ」
弘前大学大学院医学研究科消化器血液内科 佐藤 研
- ・一般研究発表 (6題)
 - 「他機関との連携による若者向け自殺予防の取り組み」 黒澤 恵 (福島大学)
 - 「学生相談からみたメンタルヘルスの現状と課題」 伏見 雅人 (秋田大学)
 - 「学生の大麻乱用に関する新聞報道」 北 浩樹 (東北大学)
 - 「修飾麻しんの一事例」 早坂 真貴子 (山形大学)
 - 「息つぎに訪れる若者たち～学生相談における居場所機能についての考察」
高橋 恵子 (弘前大学)

《地方部会看護分科会》平成29年7月13日

- ・看護分科会幹事会報告、任期満了幹事の交代について
- ・講演「思春期から老年期まで女性が健康に生きるために」

あおもり女性ヘルスケア研究所所長

蓮尾 豊

《その他》平成30年1月、「第55回全国大学保健管理研究集会東北地方研究集会報告書」を発行した。

【平成29年度 関東甲信越地方部会報告】

(部会長)	千葉大学学長	徳久 剛史
(代表世話人)	千葉大学総合安全衛生管理機構長	今関 文夫
(代表幹事)	千葉大学学務部学生支援課長	田中 和茂

《総会》平成29年8月31日（木）

議長団 河邊 博史（慶應義塾大学保健管理センター所長）
安宅 勝弘（東京工業大学保健管理センター教授）
今関 文夫（千葉大学総合安全衛生管理機構長）

議 題

1. 地方部会の会員数

本年度当番校の今関代表世話人から、第1種会員164校及び第2種会員45名である旨の報告があった。

2. 平成28年度（2016）収支決算

前年度当番校の信州大学 森田 洋幹事から資料に基づき説明があり、原案どおり承認された。

3. 平成29年度（2017）予算案

本年度当番校の今関代表世話人から資料に基づき説明があり、原案どおり承認された。

4. 平成29年度（第55回）研究集会のプログラム、運営について

本年度当番校の今関代表世話人から、本年度のプログラムは冊子に掲載されているとおりであり、特に変更はない旨報告があった。

5. 人事について

本年度当番校の今関代表世話人から、次のとおり説明があった。

1) 平成29年度地方部会新幹事について

資料に基づき、新幹事について報告があった。

2) 平成29年度理事・評議員の推薦について

平成29年度の評議員について、東京大学 山本一彦評議員、信州大学 川 茂幸評議員、獨協大学 中野隆史評議員、東京農工大学 早川東作評議員の4名の辞任を受け、後任として東京大学 柳元伸太郎、獨協大学 伊藤晋二、日本女子大学 東田寿子、星薬科大学 武藤章弘を推薦したことについて承認された。

3) 平成29年度の退任評議員の後任候補者の選出方法について

評議員の任期が平成29年11月30日までとなっている12名の評議員の再任及び東京大学 山本一彦評議員の後任として東京大学 柳元伸太郎、獨協大学 中野隆史評議員の後任として獨協大学 伊藤晋二、新たに日本女子大学 東田寿子、星薬科大学 武藤章弘を推薦し、併せて平成29年度で任期満了又は任期途中で退任予定の河邊理事、三宅評議員の後任については、慶應義塾大学の森先生を理事に推薦し、三宅評議員の後任の選出については本来であれば総会に諮るべきところ、空白なく評議員を補充するため選出・推薦については幹事会に一任いただきたい旨発言し、承認を得る。

4) 平成29年度名誉会員の推薦について

信州大学 川 茂幸, 東京農工大学 早川東作, 東京学芸大学 石井 彰の3名は推薦書を添えて推薦, 長岡技術科学大学 三宅 仁は任期該当で推薦, 慶應義塾大学 河邊博史は任期が10年未満のため推薦書を添えて来年の3月末までに推薦することについて承認された。

6. 次年度(平成30年度)次々年度(平成31年度)(当番校)について

次年度当番校の慶應義塾大学 森 正明幹事から研究集会の開催の案内があった。

・開催日 平成30年8月2日(木), 3日(金)

・場 所 慶應義塾大学三田キャンパス

次々年度当番校の北里大学 守屋達美幹事から, 研究集会開催の挨拶があった。

7. 参加費について

①非会員の参加費は1,000円増額し5,000円とする。

②当日の参加登録費は事前登録より1,000円増額とする。

③当番校, 次期当番校の事務職員の参加費は, 不徴収とする。

④1名分の参加費での1日ずつ2名の参加について, 取りやめとする。

上記について説明があり, 承認された。

8. 研究集会参加登録の方法について

当番校幹事より, 来年度からの参加登録はデータ化を検討してほしい旨の提案があり, 次年度当番校(慶應義塾大学)ではweb登録で準備を進めている旨の報告があった。

《地方部会研究集会》 当番大学: 千葉大学

平成29年8月31日(木)~9月1日(金)(参加者: 165校 371名)

・部会長講演 座長: 今関文夫(千葉大学総合安全衛生管理機構長)

「グローバル社会とワクチン開発」徳久剛史(千葉大学長)

・教育講演1 座長: 長尾啓一(千葉大学名誉教授)

「ドローンの先端技術と課題および今後の展望」

野波健蔵(株式会社自律制御システム研究所 代表取締役 CEO)

・シンポジウム1 テーマ「グローバル社会における感染症管理」

司会: 米山啓一郎(昭和大学副学長, 保健管理センター所長)

潤間励子(千葉大学総合安全衛生管理機構講師)

1) 西アフリカにおけるエボラ出血熱の流行—支援者の立場から

加藤康幸(国立国際医療研究センター国際感染症対策室医長)

2) 海外旅行と感染症

篠塚 規(日本旅行医学会専務理事)

3) グローバル化時代における留学生の感染症管理—米国の大学の体制に学ぶ

横山裕一(慶應義塾大学保健管理センター准教授)

4) 大学生活に潜むカビの病気

亀井克彦(千葉大学真菌医学研究センター教授)

・教育講演2 座長: 河邊博史(慶應義塾大学保健管理センター所長)

「知っておきたい生活習慣病のポイント」

横手幸太郎(千葉大学大学院医学研究院細胞治療内科学教授)

・教育講演3 座長: 守屋達美(北里大学健康管理センター教授)

「日本人女性の生活習慣と骨粗鬆症—千葉市骨粗鬆症検診から見えるもの—」

龍野一郎(東邦大学医学部内科学講座糖尿病・代謝・内分泌学分野教授)

・シンポジウム2 テーマ「メンタル不調者の早期発見と支援」

司会：安宅勝弘（東京工業大学保健管理センター教授）

大溪俊幸（千葉大学総合安全衛生管理機構准教授）

1) 社交不安の学生への認知行動療法 清水栄司（千葉大学大学院医学研究院認知行動生理学教授）

2) 摂食障害の早期発見と支援 中里道子（国際医療福祉大学医学部精神医学主任教授）

3) 留学生のメンタルヘルス—予防と支援 大橋敏子（JAFSA 多文化間メンタルヘルス研究会）

4) ストレスチェック制度と職場のメンタルヘルス

黒木宣夫（東邦大学名誉教授，勝田台メディカルクリニック院長）

・保健・看護分科会 シンポジウム

テーマ「大学保健管理の看護職が行う研究—明日からできる研究の基礎」

司会：森 正明（慶應義塾大学保健管理センター教授）

吉田智子（千葉大学総合安全衛生管理機構主任看護師）

1) 看護職が研究する意義—研究を日常業務に生かす

和泉恵子（山梨大学保健管理センター保健師）

2) 研究の倫理的配慮 勝山貴美子（横浜市立大学大学院医学研究科看護管理学分野教授）

3) 統計の見方・使い方 八重ゆかり（聖路加国際大学看護学研究科看護統計学准教授）

4) 研究のまとめ方，効果的な発表のしかた 石丸美奈（千葉大学大学院看護学研究科准教授）

【平成29年度 東海北陸地方部会報告】

（代表世話人校） 名古屋大学

（代表世話人） 名古屋大学 学長

松尾 清一

（事務連絡責任者）名古屋大学 教育推進部学生支援課長

大脇 申子男

《総 会》平成29年7月27日（参加者：66校4施設117名）

平成29年度地方部会会員及び第55回全国大学保健管理研究集会について報告があった。次いで、平成29年度地方部会役員，全国大学保健管理協会理事・評議員等候補者の選出，平成28年度事業報告及び収支決算報告，平成29年度事業計画（案）及び収支予算（案），並びに平成30年度全国大学保健管理協会東海・北陸地方部会研究集会当番大学の選出について審議のうえ承認した。

《地方部会研究集会》当番大学：金沢大学

平成29年7月27日～28日（参加者：66校4施設117名）

・特別講演Ⅰ

演 題 「人間力強化を目指した学長と行く合宿」

講 師 金沢大学 学長

山崎 光悦

・特別講演Ⅱ

演 題 「産婦人科医の立場からみた女子学生の健康管理

一月経異常に潜む疾患と専門医紹介のタイミング」

講師 金沢大学 産婦人科教授・滋賀大学保健管理センター学校医 藤原 浩

・パネルディスカッション1

テーマ 「大学で取り組む食事指導の実際」

司会者 金沢大学 総合保健体育科学センター 教授 吉川 弘明

パネリスト 「食育をされる人からする人に～食事指導力を育むために～」

北陸学院大学 食物栄養学科長 新澤 祥恵

パネリスト 「患者への栄養・食事指導の実際」

金沢大学附属病院 栄養管理部栄養管理室長 徳丸 李聡

パネリスト 「管理栄養士とカウンセラーの協働による保健管理センターの食育」

金沢大学 保健管理センター非常勤講師 高信 雅子

・パネルディスカッション2

テーマ 「学生のメンタルヘルスを支える連携」

司会者 金沢大学 保健管理センター准教授 足立 由美

パネリスト 「危機介入および予防的対応としての学内連携について」

金沢工業大学講師、カウンセリングセンター 山上 史野

パネリスト 「学生相談と障害学生支援の連携について」

静岡大学 保健センター准教授 太田 裕一

パネリスト 「大学と精神科との学外連携について」

松原病院 診療部心理療法センター長 藤元 君夫

・パネルディスカッション3

テーマ 「大学国際化によって変わるヘルスサポート」

司会者 岐阜大学 保健管理センター長 山本 眞由美

パネリスト 「国際化におけるフィジカルヘルスの課題」

岐阜大学 保健管理センター長 山本 眞由美

パネリスト 「国際化におけるメンタルヘルスの課題」

北陸先端科学技術大学院大学 保健管理センター准教授 佐々木 恵

パネリスト 「国際化における留学生支援の課題」

金沢大学 保健管理センター特任助教 小笠原 知子

《保健管理担当職研究集会》 平成29年7月27日 (参加者：63校92名)

・シンポジウム

テーマ 「学生対応での取組み～大学の規模や特徴からみて～」

司会者 金沢大学 保健管理センター保健師 池田 美智子

パネリスト 「健康診断後の個別指導～肥満指導を中心に～」

小松短期大学 学務課保健室養護教諭 越田 美千代
シンポジスト 「大学院大学における学生への対応について
～医療保健活動業務を通しての課題～」

北陸先端科学技術大学院大学 保健管理センター看護師 八木 清子
シンポジスト 「医療系大学生の生活習慣」

金沢医科大学 学生保健室養護教諭 北川 純子
シンポジスト 「複数キャンパス間での情報共有と学生対応

～金沢大学健康管理システムおよびリーフレットを用いて～」

金沢大学 保健管理センター看護師 田上 芳美

・講演

演題 「発達障害学生への対応～保健管理担当職ができること～」

講師 やすもと医院 院長・精神科医 安本 真由美

《保健管理担当職地区研究会》

(静岡地区研究会) 平成29年8月25日 (参加者：12校23名)

当番校：浜松医科大学，静岡大学浜松支援室，聖隷クリストファー大学

会場：浜松医科大学

・例会

・会員自己紹介

・静岡県地区研究会 運営規約確認

・東海・北陸地方部会、保健管理担当職研究会保健管理担当職研究集会及び運営委員会報告

・平成28年度会計報告・平成29年度予算案承認

・第58回静岡県地区研究会議事録の確認

ランチョンMTG

・ストレスチェック制度の実施状況と課題

・学内のカウンセラー（および精神科医）との情報共有の状況

・講演

演題 「摂食障害の学生との効果的なかかわり方について」

講師 浜松医科大学付属病院精神神経科医師 竹林 淳和

(浜松医科大学精神神経科摂食障害支援センター)

・情報交換

(東海地区研究会) 平成29年11月2日 (参加者：37校44名)

当番校：名古屋工業大学

会場：名古屋工業大学

・講演1

演 題 「今さら人に聞けない健保のはなし」
講 師 名古屋工業大学 保健センター教授 中野 功

・講演 2

演 題 「学生相談の経験から」
講 師 名古屋工業大学 保健センター准教授 富田 悟江

・講演 3

演 題 「旅行医学について学ぶ」
講 師 一般社団法人 オリエンタル労働衛生協会理事長 福田 吉秀

・保健会報告等

- ・第55回東海・北陸地方部会研究集会報告
- ・第44回保健管理担当職研究集会報告及び会計報告
- ・平成30年度東海地区研究会案内

(北陸地区研究会) 平成29年11月10日 (参加者：20校28名)

当番校：福井工業大学

会 場：福井工業大学

・講 演

演 題 「大学生の健康習慣
～朝食抜き・運動不足・ストレス・夜更かし・食生活の乱れ～」
講 師 福井工業大学スポーツ健康科学部学部長主任教授 戎 利光

・例 会

- ・平成28年度全国大学保健管理協会第40回北陸地区研究会報告及び会計報告
- ・平成29年度第55回東海・北陸地方部会研究集会及び第44回保健管理担当職研究会報告
- ・平成29年度第55回全国大学保健管理研究集会案内
- ・平成30年度北陸地区保健管理担当職研究会の当番校について
石川県Dグループより報告
- ・各県保健管理担当職研究会報告
- ・平成30年度第56回全国大学保健管理協会東海・北陸地方部会研究集会 及び第45回保健管理
担当職研究会開催について

・講 演

演 題 「もし、ここに避難者が集まってきたら・・・」
講 師 福井工業高等専門学校環境都市工学科 教授 辻子 裕二

《その他》平成30年2月 「平成29年度東海・北陸地方部会報告書」を発行した。

【平成29年度 近畿地方部会報告】

(代表世話人校) 立命館大学

(代表幹事) 立命館大学 学長

吉田 美喜夫

(事務連絡責任者) 立命館大学 保健課長

深尾 嘉彦

《総会》平成29年8月8日（参加者：83校158名）

本年度事業計画及び予算案、平成29・30年度京滋地区の運営委員校の変更並びに平成30・31・32年度阪奈和地区世話人校及び運営委員校、平成31年度代表世話人校の選出について、全国大学保健管理協会の理事・監事・評議員及び名誉会員候補者の推薦について承認を得た。また、平成28年度会計報告及び、平成29年度全国大学保健管理研究集会の案内を行った。

《近畿地方部会研究集会》当番大学：立命館大学

平成29年8月8日（参加者：83校158名）

講演「包括的学習者支援体制の構築に向けて～学生の自立と成長を軸に～」

座長：立命館大学 保健センター 教授 鷺見 長久

演者：立命館大学 びわこ・くさつキャンパス学生オフィス コーディネーター ヒューバート 眞由美

シンポジウム「大学における保健管理部門と他部署との連携について」

コーディネーター：立命館大学 保健センター 教授 中川 克

シンポジスト：

奈良教育大学保健センター

センター長 辻井 啓之

京都女子大学健康管理センター

看護師 山崎 みゆき

大阪大学キャンパスライフ健康支援センター

看護師 川村 淳子

関西学院大学保健館

看護師 中西 美和

《近畿地方部会保健師・看護師班活動》

《近畿地方部会保健師・看護師班総会》平成29年9月14日（参加者：68校102名）

本年度事業計画については承認を得、全国大学保健管理協会の看護職代表者会の提案については保留とすることを決定した。また、平成29・30年度京滋地区の幹事校の変更並びに平成30・31・32年度の阪奈和地区幹事校・常任幹事校・代表幹事校について、平成29年度保看班幹事校・常任幹事校・代表幹事校について、および平成29年度地区別研修会当番校について報告を行った。

さらに、平成28年度会計報告及び監査報告、平成28年度結核現状調査報告があった。

《近畿地方部会保健師・看護師班研究集会》平成29年9月14日（参加者：68校102名）

講演「特別なニーズのある学生への支援について～成長支援の視点を大切に～」

座長：立命館大学 保健センター 教授 鷲見 長久

演者：立命館大学 大阪いばらきキャンパス学生オフィス コーディネーター 岩井 栄一郎

テーマ別グループ討議 司会：立命館大学 保健センター 所長 伊東 宏

- ①学生健診について
- ②救急対応について
- ③感染症対応について
- ④障害学生支援について
- ⑤喫煙対策について
- ⑥学生のメンタルヘルスについて
- ⑦留学支援について
- ⑧産業保健について

《近畿地方部会保健師・看護師班地区別研修会》

<京滋地区> 京都学園大学 平成30年2月22日（参加者：26校33名）

講演「適切な感情制御の実現に向けて：感情制御のプロセスとその効果・弊害」

講師：京都学園大学 人文学部心理学科 講師 服部 陽介

分科会 5グループに分かれて意見交換を行った。

テーマ：A・Bグループ；留学生の対応

Cグループ；障害学生支援

D・Eグループ；健康診断関連

その他

・平成28年度会計報告

・全国看護職代表者会議の設置について ・平成30年度京滋地区研修会当番校について

<阪奈和地区> 関西大学 平成29年12月8日（参加者：26校38名）

講演「学校保健安全法について」

講師：関西大学 第一診療所長 井上 澄江

情報交換会

1班「健康診断・ストレスチェックについて」

健康診断、保健管理体制、感染症対策、ストレスチェックについて

2班「健康診断・ストレスチェックについて」

健康診断、管理システム、未受診者への対応、事後フォロー、ストレスチェックについて

3班「学生支援について」

学生との関わり、学習支援について

4班「学生支援・診察・医薬品について」

学生との関わりについて

診察、医薬品の管理について

5班「学生のメンタルサポートについて」

学生のメンタルサポート、保護者への対応、学生の救急搬送、医薬品の管理について

6班「学生のメンタルサポートについて」

学生のメンタルサポート、保護者との関わり方、保健室の物品管理について

その他 なし

<兵庫地区> 武庫川女子大学 平成29年12月7日（参加者：26校35名）

報告 平成28年度会計報告

近畿地方部会常任幹事より報告

講演1「日本で誕生した発酵食品の魅力、そして開発」

座長：武庫川女子大学 健康サポートセンター センター長 内藤 義彦

講師：武庫川女子大学 生活環境学部食物栄養学科 教授 松井 徳光

講演2「再生医療（特に整形外科領域）の現状」

講師：武庫川女子大学 健康・スポーツ科学部健康・スポーツ科学科 教授 脇谷 滋之

講演3「女子大学における現在の健康課題と今後の健康管理の方向性」

講師：武庫川女子大学 生活環境学部食物栄養学科 教授 内藤 義彦

《その他》

◆《保健師・看護師班幹事校会議》平成29年6月8日（参加者：16校30名）

本年度事業計画については承認を得て、看護職代表者会（仮称）の設置については9月の総会で判断することとなった。

また、平成28年度会計報告、平成29・30年度京滋地区の運営委員校の変更提案並びに平成30・31・32年度阪奈和地区世話人校及び運営委員校の選出について、平成29年度保看班幹事校・常任幹事校・代表幹事校並びに平成29年度地区別研修会当番校について報告を行った。

◆《運営委員校会議》平成29年6月8日（参加者：15校35名）

本年度事業計画及び予算案を承認可決し、平成29・30年度京滋地区の運営委員校の変更並びに平成30・31・32年度阪奈和地区世話人校及び運営委員校の選出、平成31年度代表世話人校の選出をするとともに、全国大学保健管理協会の理事・監事及び評議員候補者の推薦についても承認を得た。看護職代表者会（仮称）の設置については、保健師・看護師班幹事校会議で検討し、9月の保健師・看護師班の総会で判断する

こととなった旨報告を行った。

今年度は研究集会・総会において新たな取り組みとして、例年の講義スタイルだけでなく、シンポジウム・ワーキング・パネルディスカッションを取り入れることについても同意を得た。

また、平成28年度会計報告及び、平成29年度全国大学保健管理研究集会の案内を行った。

◆平成30年3月「平成29年度近畿地方部会活動報告書」を発行した。

【平成29年度 中国四国地方部会報告】

(代表世話人校) 山口大学

(代表世話人) 山口大学 大学教育機構保健管理センター所長 奥屋 茂

(事務連絡責任者) 山口大学 学生支援部学生支援課支援企画係長 阿品 賢宗

《総 会》平成29年8月25日(金) 高知会館

前年度事業報告及び会計報告(決算)について承認した。

全国大学保健管理協会理事会・総会の報告、本年度事業計画及び予算、全国大学保健管理協会中国四国地方部会役員の変動、全国大学保健管理協会役員(評議員)および名誉会員の推薦、第48回～第50回中国四国大学保健管理研究集会当番大学並びに日程について可決した。

《地方部会研究集会》当番大学：高知大学

平成29年8月23日(水)～25日(金) 高知会館

(当番校：高知大学、参加者：44校95名)

- ・特別講演 「何故、大学で感染症対策が必要か」
高知大学長 脇口 宏
- ・教育講演1 「「平均的な日本人」になるということ ～成長と成熟のはざままで～」
高知大学 医学部 教授(消化器内科学講座) 西原 利治
- ・教育講演2 「不安症群におけるパニック症に焦点をあてた症状把握と対応の重要性」
～広場恐怖に関する内容も含めて～
高知大学 保健管理センター 教授 井上 顕
- ・教育講演3 「ストレスを科学する」
高知大学 保健管理センター 所長・教授 岩崎 泰正
- ・メンタルヘルス講演会「自閉症スペクトラム特性のある学生への就労支援」
～高知大学保健管理センターの実践より～
高知県立療育福祉センター 副センター長 北添 紀子

・一般研究発表 (22題)

1. 学生健康情報データベースシステムの構築 - 導入後3年目を迎えて -
野崎 篤子他 (香川大学)
2. 学生定期健康診断結果と喫煙の有無との関連について
鎌野 寛他 (香川大学) 3. 在校生健康診断における尿糖陽性者の検討
樋口 千草他 (岡山大学)
4. 学生の海外渡航後の健康チェックの取り組み
森福 織江他 (山口大学)
5. 医療系学生の入学前感染症抗体検査・ワクチン接種について
青山 菜緒他 (広島大学)
6. 医療系ワクチン接種体制の変更と今後の課題
黒木 清美他 (岡山大学)
7. 血液検査の実施状況の変化と必要性
武内 早苗他 (徳島大学)
8. 体育会スポーツリーダーズセミナーにおける飲酒事故防止教育
日山 亨他 (広島大学)
9. 鳥取大学における学生の飲酒の現状と取り組み ～アルコール関連問題関係者ネットワーク研究会との連携を通して～
三島 香津子他 (鳥取大学)
10. 保健管理センターが行う心身の健康教育
磯部 典子他 (広島大学)
11. 当大学における学生相談の検討 (平成28年度)
中村 準一他 (鳥取大学)
12. A大学における「気になる学生」調査の意義～10年間のまとめ～
河野 美江他 (島根大学)
13. 大学生の自閉症スペクトラム特性 - レジリエンスの視点 -
岡本 百合他 (広島大学)
14. 大学生・大学院生の睡眠調査
井崎 ゆみ子他 (徳島大学)
15. こころの相談利用者との卒業・修了・退学後の関わりについて
楠元 克徳他 (愛媛大学)
16. 摂食障害のある学生との面接過程
上田 規人他 (高知大学)
17. 国立大学法人島根大学とメンタルヘルス
荒川 長巳 (島根大学)
18. 医療系部局キャンパスにおける教職員のメンタルヘルスの傾向
永澤 一恵他 (広島大学)
19. 医療系地区事務職員の業務環境の特徴について
大西 勝他 (岡山大学)
20. 新人看護師のメンタルヘルスサポートについて
渋谷 恵子他 (高知大学)
21. 食生活改善が月経困難症に及ぼす影響
秦 幸吉 (島根県立大学)
22. 合理的配慮の妥当性評価におけるばらつきの検討
吉原 正治他 (広島大学)

《保健・看護分科会》平成29年8月23日 (水) 高知会館 (参加者: 37校59名)

・講演 「障害者差別解消法と大学における障害学生支援」

～ 高知大学における合理的配慮提供と今後の課題 ～

高知大学 学生総合支援センター 特別修学支援室長・准教授 松本 秀彦

・報告・検討会 「大学が求められている障害学生支援」

～ 各大学の取り組みからみえてくるもの ～

発表大学：就実大学・短期大学、高知工科大学、高知県立大学、高知工業高等専門学校

・調査報告：各大学が準備している嘔吐処理セットについて

《その他》 平成29年12月、「第47回中国四国大学保健管理研究集会報告書」を発行した。

【平成29年度 九州地方部会報告】

(代表世話人校) 九州大学

(代表世話人) 九州大学 キャンパスライフ・健康支援センター教授 一宮 厚

(事務連絡責任者) 九州大学 学務部学生支援課学生支援係長 吉川 恵美子

《総 会》平成29年8月24日

前年度決算及び本年度予算、地方部会役員の変更、全国大学保健管理協会役員及び名誉会員の推薦、次期当番大学の選出について承認した。また、前年度及び本年度事業報告があった。

《地方部会保健管理研究協議会》当番校：九州大学

平成29年8月24日～25日（参加者：64校147名）

・特別講演Ⅰ 「心と体の結びつきからみたストレス対処」 九州大学総長 久保 千春

・教育講演Ⅱ 「線虫がん検査N-NOSEの発明と実用化」 九州大学助教 広津 崇亮

・一般研究発表 （8題）

「大学生を対象とした頭痛の実態調査」 工藤 欣邦（大分大学）

「運動と無縁な生活を送ってきた学生：頻度ならびに他の生活習慣との関連」
濱田やえみ（九州産業大学）

「学生における喫煙対策の取り組みと課題」 河野里奈（九州大学）

「留学生の健康支援の現状と課題～身体疾患を中心に～」 山本紀子（九州大学）

「熊本地震から1年間の学生の心理的影響について」 松山さおり（九州看護福祉大学）

「職業性ストレス簡易調査から見た職場の満足度に関与する因子の検討」
尾崎岩太（佐賀大学）

「教育実習生に対する様々な支援の取り組み」 貫名英之（福岡教育大学）

「日本人大学生における自殺願望と心理・社会的要因との関連性」 楚天舒（九州大学）

・シンポジウム テーマ「留学生の支援体制～現状と課題～」

座長 古川 卓（琉球大学）、眞崎 義憲（九州大学）

演者「多文化共生キャンパスにおける留学生のメンタルヘルスについて」

山下 聖（立命館アジア太平洋大学）

「九州大学における留学生の現状と支援体制」 高松 里（九州大学）

「感染症対策について長崎大学の取組み」 調 漸（長崎大学）

「保健所における結核対策（とくに外国生まれ結核患者を中心に）」

永野 美紀（福岡市早良保健所）

《保健師・看護師分科会》平成29年8月23日（参加者：59校87名）

- ・セミナーⅠ「九州大学におけるメンタルヘルス支援の現状」 九州大学准教授 梶谷康介
- ・セミナーⅡ「健康信念モデルと自己効力感理論と演習」 産業医科大学准教授 八谷百合子
- ・セミナーⅢ「九州大学健康支援プログラムについて～リフレッシュプログラムminiの実習～」
九州大学保健師 松園美貴・戸田美紀子

《その他》平成29年12月「第47回九州地区大学保健管理研究協議会報告書」を発行した。